



軽防協ニュース速報

2019 年第 1 四半期(1 月-3 月)の伝染病発生状況

2019 年 6 月配信

(International Collating Centre からの情報)

この記事は、2019 年第 1 四半期（1 月-3 月）の各国の伝染病発生状況の要約したものである。ICC 暫定（リアルタイム）のレポートは www.aht.org.uk/disease-surveillance/icc-reports にある。このレポートに示されているデータには、研究所での検査に提出されるサンプルや、報告のされ方に多少のバイアスがある可能性があるため注意して解釈する必要がある。そのため、これらのデータは必ずしも世界各地の馬の集団内での伝染病の発生率を的確に反映しているわけではない。発生報告がない国は、必ずしも病気が存在していないわけではない。以下の各表は国によって報告された病気の発生件数をまとめたものである。1 件の発生で複数症例を含むものがある。

繁殖疾患

ウマヘルペスウイルス 1 型（EHV-1）による流産

国	EHV-1 による流産件数
ベルギー	1
カナダ	1
フランス	5
ドイツ	1
日本	8
スウェーデン	2
イギリス	4
アメリカ	7

ベルギー

陽性診断は胎子組織の PCR 検査によって確認された。

カナダ

繁殖牝馬 2 頭がそれぞれ妊娠 9 ヶ月目および 10 ヶ月目に流産した。その 1 週間前には、2 頭の馬が突然 EHV-1 神経型疾患と一致する神経症状を呈し、安楽死処置された。

フランス

3 件で各 1 例、1 件では 2 例、1 件では 4 例が含まれていた。報告された時点では、1 件ではサラブレッド種の 1 頭の繁殖牝馬が含まれていた。

ドイツ

罹患した繁殖牝馬は、ワクチン接種状況が不明な 9 歳のサラブレッド種であった。胎子肺穿刺吸引液および子宮分泌物と子宮内膜のスワブでの PCR により、陽性診断が確認された。

日本

別々の 8 牧場で、8 頭のサラブレッド種の EHV-1 のよる流産が報告された。6 頭は予防接種を受けていた。

スウェーデン

2 件発生し、それぞれ単発の流産症例であった。

イギリス

サラブレッド種を含む 3 件の発生があり、そのうち 2 件ではワクチン接種馬が含まれていた。

アメリカ

それぞれ別の施設で EHV-1 による流産の発生が 7 例報告された。

呼吸器疾患

EHV-1/-4 による呼吸器感染症

国際的に EHV は多くの国で風土病である。

腺疫

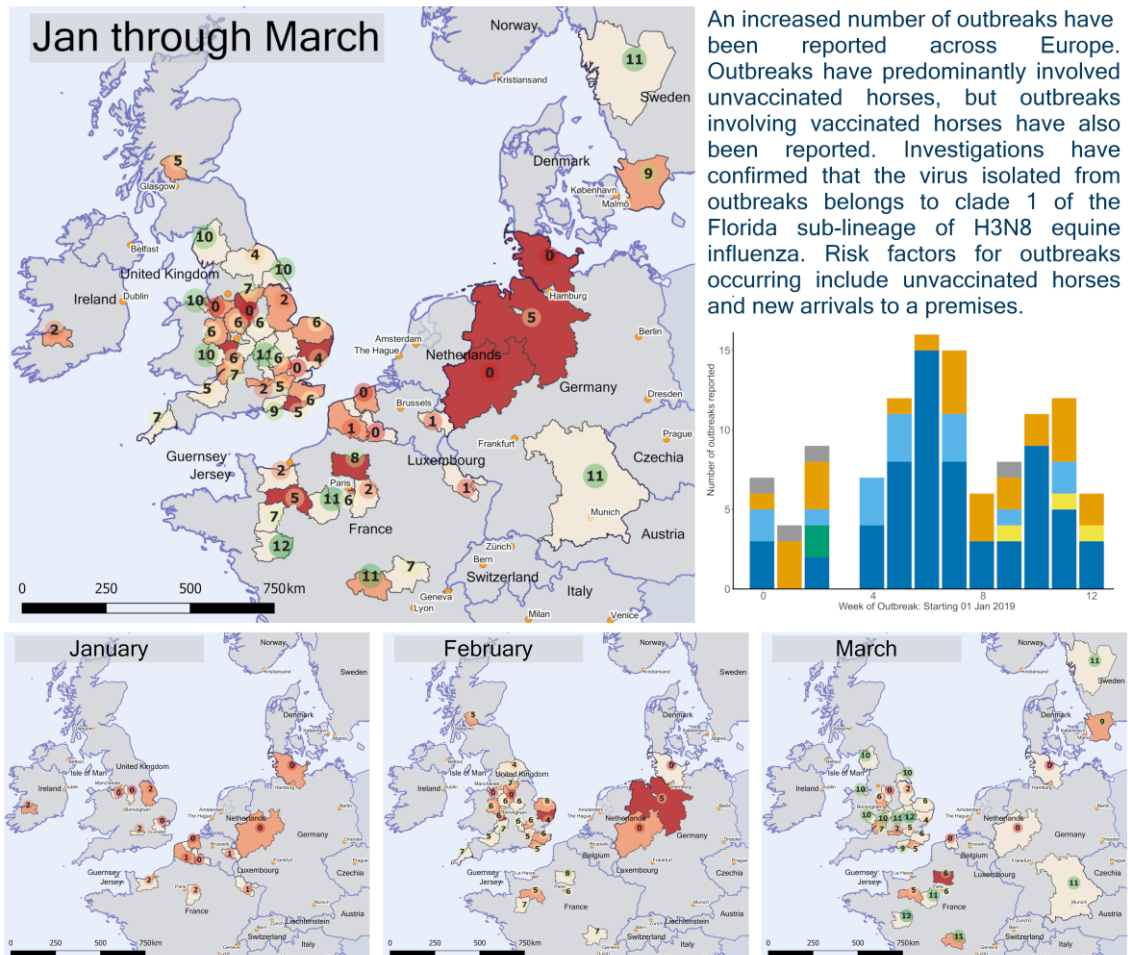
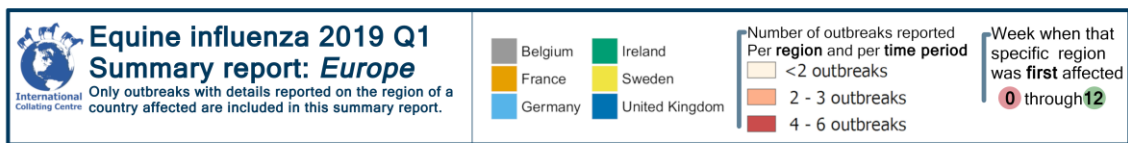
国際的に腺疫は多くの国で風土病である。

国	EHV-1	EHV-4	EI	腺疫
アルゼンチン	-	1	-	-
ベルギー	2	1	4	-
デンマーク	-	-	1	-
フランス	4	36	26	33
ドイツ	-	-	16	-
アイルランド	-	-	2	-
オランダ	-	-	1	-
ニュージーランド	-	-	-	1
ナイジェリア	-	-	1	-
ノルウェー	1	-	-	-
南アフリカ	-	1	-	-
スウェーデン	1	7	4	3
イギリス	2	6	63	-
アメリカ	2	-	11	28

第 1 四半期の馬インフルエンザのレポート：欧州での発生に関するデータの概要

この概要レポートには、発生国の地域において詳細が報告された発生のみが含まれる。

2018 年 12 月以降、欧州全体で、発生件数の増加が報告されている。主に、ワクチン未接種馬が発生に関与していたが、ワクチン接種馬が関与する発生も報告されている。調査により、分離された馬インフルエンザウイルスは H3N8 型フロリダ亜系統のクレード 1 に属していることが確認された。発生の危険因子は、ワクチン未接種馬であることと、別の施設に輸送されることである。



第 1 四半期の馬インフルエンザの要約レポート：西アフリカ

ロバ（および地域内のウマも）での流行は、西アフリカの 7 ヶ国で、2018 年 12 月以降報告されている。英国の慈善団体と OIE から、ブルキナファソ、ガーナ、マリ、ナイジェリア、ニジェール、セネガルでの流行が報告されている。罹患した動物の臨床徴候は発熱と鼻漏であり、高い死亡率が報告されている。検査は様々な地域の獣医研究施設で実施されているが、リソースが限られているため診断は困難である。ナイジェリアとセネガルの OIE へ報告された流行の概要は、

http://www.oie.int/wahis_2/public/wahid.php/Diseaseinformation/reportarchive で入手できる。

ナイジェリア

国立獣医研究所での PCR 検査によりナイジェリアでの流行の原因として馬インフルエンザが確認された。ナイジェリアでの流行は、最初は 12 月に、合計 93 例で、37 頭が死亡し、217 頭のウマまたはロバの疑い症例が報告された。感染源は確認されていないが、隣国からのロバの調達によるものであり、動物の

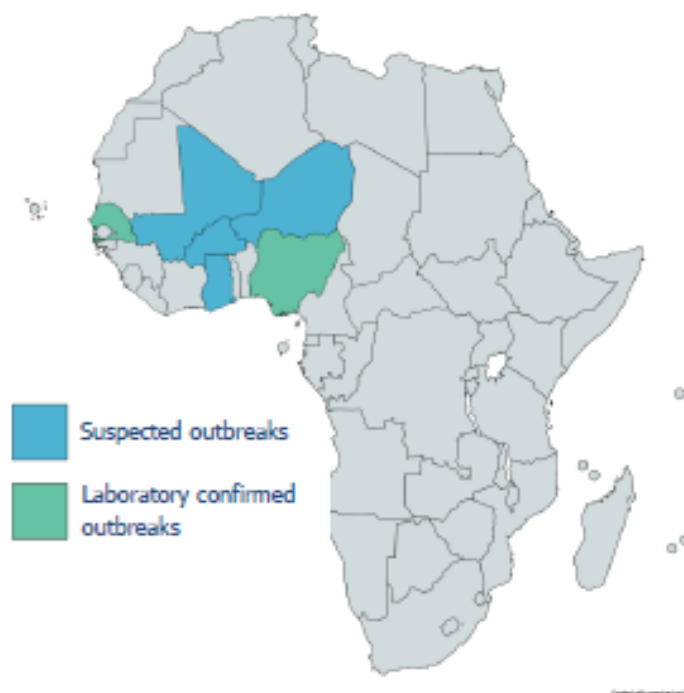
違法な移動によるものであると考えられている。さらに調査を行ったところ、影響を受けた村のロバの大部分は、タンザニア地方自治体地域のルワ・ウリの国境の町からきたことが明らかになった。OIE は 2019 年 2 月 20 日に、ナイジェリアでの馬インフルエンザの流行について更なる情報として、3,000 頭以上のウマ科動物の感染と、270 頭の死亡を報告した。

ニジェール

4 月中に、62,000 頭を超える死亡が発生したと報告された。

セネガル

OIE には、277 件の発生で、41,416 例と 2,703 頭の死亡が報告されている。家畜獣医学国立研究所によって、発生の原因は馬インフルエンザであると PCR により確認されている。強風とほこりにより、発生は広がったと考えられた。野良ロバが主な感染動物で、病気の拡大に大きな役割を果たしており、週市や水のみ場に集められたことも病気の拡大に関係した。



神経疾患

国	EEE	EEV	EHV-1 神経型	狂犬病	WEE	WMV
フランス	-	-	3	-	-	-
ドイツ	-	-	3	-	-	-
メキシコ	-	-	-	-	1	-
南アフリカ	-	1	-	-	-	1
スウェーデン	-	-	3	-	-	-
アメリカ	8	-	13	1	-	-

東部馬脳炎（Eastern Equine Encephalitis : EEE）

アメリカ

これまでのところ 2019 年にフロリダ州で 7 例、ジョージア州で 1 例の EEE の発生が確認されている。

馬脳症（Equine Encephalosis Virus : EEV）

南アフリカ

ハウテン州は 60 例、ムプマランガ州は 13 例、クワズール・ナタール州、リンポポ州、北西州、西ケープ州では計 13 例が報告された。

EHV-1 による神経疾患

フランス

1 件はワクチン未接種馬 2 頭、1 件はワクチン接種状況不明の 7 頭、もう 1 件はワクチン接種馬 3 頭での発生であった。臨床徴候は、運動失調、発咳、鼻漏、発熱、横臥であった。

スウェーデン

3 件の発生すべてで、複数頭の馬に感染を認めた。呼吸器症状と、神経症状の両方が報告された。2 件の発生では 2 頭が安楽死され、1 件の発生では重度の神経障害により 3 頭が安楽死されたと報告された。

アメリカ

8 州で合計 13 頭の EHV-1 の神経疾患の発生が確認された。3 件の発生は複数の症例の報告が含まれていた。

狂犬病

アメリカ

狂犬病の症例は、ジョージア州ゴードン郡のクォーターホースで確認された。臨床徴候には、食欲不振、発熱、軽度の疝痛、前掻きが認められた。その 1 頭は安楽死された。

その他の疾患

国	AHS	EEV	EIA	ピロプラズマ	狂犬病
ブルガリア	-	-	1	-	-
カナダ	-	-	5	-	-
アイルランド	-	-	-	1	-
ペルー	-	-	1	-	-
南アフリカ	5	1	-	1	-
アメリカ	-	-	7	-	1

アフリカ馬疫（AHS）

南アフリカ

AHS 症例が例年より多く発生し、特にハウテン州では 200 例弱、報告された。その他の AHS 感染地域内の州では、16 例から 25 例の散発的な発生が報告されている。現在、西ケープ州では AHS 感染地域と清浄地域の両方で発生はない。

馬伝染性貧血（EIA）

ブルガリア

OIE はブルガリア南部のパザルジクで EIA の発生を報告した。罹患馬には臨床症状はないが、安楽死処置をされた。陽性診断は寒天ゲル内沈降反応によって確認された。無症候性動物の定期的な血清学的スクリーニング中に陽性の症例が確認された。

カナダ

健康なウマの定期的な血清学的スクリーニングによって、陽性症例が確認された。臨床症状を示したのは 1 例のみであった。

ペルー

OIE はリマで EIA の発生を報告した。1 例の不顕性症例が報告されそのウマは安楽死された。陽性診断は寒天ゲル内沈降反応により確認された。

アメリカ

EIA は 5 州で診断され、複数の症例を含む 5 件の発生を確認した。1 件では医原性の伝播が疑われた。追跡調査が行われ陽性馬は安楽死処置をされた。ほとんどの症例は不顕性感染で、1 例で臨床症状が報告された。

ピロプラズマ病

アイルランド

輸入されたサラブレッド種の妊娠馬 1 例に到着時に発熱と四肢の浮腫がみられ、その後、流産した。母馬は *Babesia caballi* に対する抗体陽性で、胎子は PCR 陽性であった。